

あいちの印刷

9

2026.9

No.658



岩倉史跡公園（愛知県岩倉市）

もくじ

- 巻頭言「リーダーの心得10箇条」…………… 3
- 紙と印刷の魅力を発信
「ペーパーサミットジャパン2026」開催…………… 4
- 全日本印刷工業組合連合会
中部地区印刷協議会(富山県会議)…………… 6
- 日印産連
印刷業界における自主行動計画の徹底プラン…………… 8
- カスタマーハラスメント対策支援補助金…………… 9
- 愛印工組・7月期理事会
全印工連J-CONNECTの運用について周知…………… 10
- 東京都印刷工業組合 東京都中小企業団体中央会委託事業
「デジタル技術を活用した販売力強化プロジェクト」を受託 11
- PICKUP NEWS
全印工連「CSR認定」改訂のお知らせ
CSR認定項目を選択制に移行…………… 12
JAGAT Page2027ポスターデザイン決まる…………… 12
日印機工／プリデジ協
「IGAS2027」オンライン併用出展募集相談会開催…………… 12
愛知労働局健康づくりグループ
健康づくりに関する各種啓発資料作成…………… 13
- 全印工連 SR調達と公民連携でつくる地域のミライ
～選ばれる企業になるための実践講座～In名古屋…………… 14
- 全印工連 CSR認定で5社新規認定…………… 14
- 全印工連 経営革新マーケティング委員会「AI研究会報告書」 14

人に 社会に 想いを カタチに

O//O 愛知県印刷工業組合

本紙は再生紙を使用しています。

FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために
富士フイルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。

材料・工数・水・エネルギー・排出、

これまでの「コスト」を減らし利益に還元。

製版・印刷工程を軸にした、

独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が

あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM

「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

RMGT リョービ MHI グラフィックテクノロジー株式会社

RMGT-CSPI

ともに創る印刷の未来



印刷会社のSDGs達成のためのソリューションを提案、具現化するRMGT-CSPI。
各分野の企業が連携し、お客さまに寄り添いながら課題を解決・サポートします。

RMGT-CSPIの詳細については、こちらをご覧ください。
<https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/cspi/>



SCシリーズ断裁機 登場。

効率と安全性能が更に進化。ナイフと
バックゲージの速度が向上し、クラン
プ上昇安全機能を搭載。AIとの連携
(オプション)も可能です。※eRCシリーズ断裁機との比較。写真はオプション仕様。

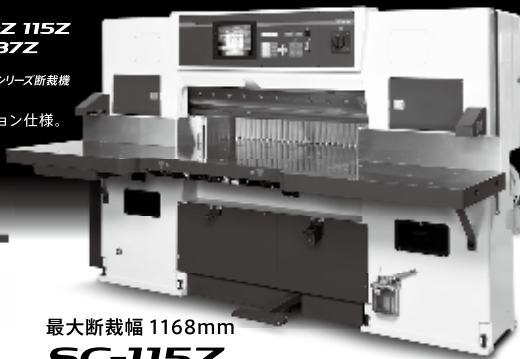
SC
100Z 115Z
137Z
SERIES SCシリーズ断裁機



最大断裁幅 1030mm
SC-100Z



最大断裁幅 1370mm
SC-137Z



最大断裁幅 1168mm
SC-115Z

Safety
Speedy
Smart

ITOTEC

CIP4
CIP4に対応
(オプション)

ITOTEC
イトテック株式会社

製品や機能の詳細など、お気軽にお問い合わせください。

<https://www.itotec.co.jp>
e-mail info@itotec.co.jp

本社 〒484-0912 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495
[支店、営業所、サービスセンター] 東京・大阪・四国・福岡・札幌・新潟・仙台



巻頭言

「リーダーの心得10箇条」

組織・共済委員長 杉谷 芳紀

本年度より組織・共済委員長を仰せつかりました杉谷です。

組合員の皆様におかれましては、日頃より組織・共済事業にご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。これからも組合員様にとって役立つ情報の発信に心がけてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて先日、私の地元豊田市で所属している経営勉強会で、元トヨタ自動車社長 渡辺捷昭様から、「混沌とした社会情勢の今でも変わらぬ普遍的経営者の心得 10 箇条」を学んで来ましたのでご紹介させていただきます。

①世界観をどこまで持っていますか

これはグローバルな視点を持っていますかと言っているわけではなく、社会情勢や業界の動向・トレンドをきちんと読むことが出来ていますか、ということです。

②現場をしっかりと見ていますか

原点はそこにあります。営業の現場・工務の現場・生産の現場、それぞれの事情に即した手立てをしていますか。

③どんな課題・問題があるか理解していますか

現場の人の話を聞いていますか。現場の意見をきちんと吸い上げていますか。トップダウンは 10 の内 1 ～ 2 個程度でよい。

④ (①～③を踏まえて) 短・中・長期ビジョンがきちんと出ていますか

その方針は地に足が着いたものになっていますか。そして部下ときちんと共有出来ていますか。

⑤ ④の目標・プロジェクトに対して、どんなチーム編成をしていますか

例えばサッカーの日本代表は、個々のスキル、レベルを上げるだけでは世界では通用しません。やはりどんなチーム編成でどんな戦略で戦うかが重要になるのです。

⑥お客様のニーズと自社のシーズ（種）、どれくらい一致していますか

基本中の基本の考え方。シーズ（技術、ノウハウ、素材、アイデアなど）がニーズを上回れば必ず企業は成長するはず。

⑦結果とプロセス

物事は手順が良いと結果が出やすい。プロセスが大事。

PDCA も良いが結果の分析こそが更に大事。プロセスの中の手順書は、完成した途端陳腐化が始まっているものと思え。

⑧自工程をきちんとする、自工程を完結させる

前工程・後工程のことをよく理解する。前工程・後工程との関係を良好にする。「工程で品質を作り込む」という意識が重要。例えばトヨタではテスト段階で問題が発生した場合、人の配置の問題なのか、材料の問題なのか、方式の問題なのか、何が悪いかを徹底的に調べ上げる。

⑨コミュニケーション

トップダウンで指示する場合は、どこまできちんと浸透しているか、させることが出来るかが重要。ボトムアップの場合は、どれだけ吸い上げることが出来るかが重要。サイドステップ、すなわち横の関係。同業者との関係、他業種との関係、職場の同僚との関係、そのすべてが重要。

⑩満足は衰退の始まりと心せよ

満足してしまった途端衰退は始まり、現状維持という状態も既に衰退が始まっていると肝に銘じること。「千丈の堤も蟻の穴を以て潰ゆ」と心して、常に謙虚な気持ちで自ら先頭に立って頑張ってください。

という言葉でお話を締め括られました。

皆さんの日頃の業務の参考になれば幸いです。

100TH

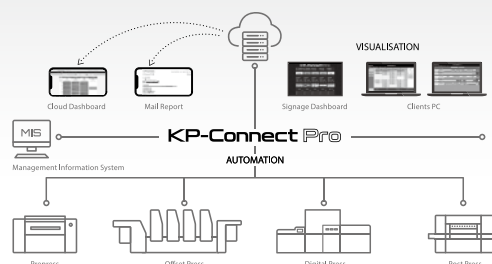


CONNECTED AUTOMATION

— 印刷DX 新しい世界への扉 —

「データの一元化」「見える化」「整流化」「自動化」

KOMORI



株式会社 小森コーポレーション

本 社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806

名古屋支店 〒454-0807 愛知県名古屋市中川区愛知町4-6 TEL.052-363-5011

コネクテッド・オートメーション
についての詳細はこちら





●株式会社マルワ／はじめての ZINE制作をサポートするキットや、紙のクイズと紙見本が一体となった冊子、さらに「印刷グッズを作るための問題集」など、情報発信のお手伝いとなる商品を販売し、多くの方と交流ができました。



●モリカワペーパー株式会社／たくさんの紙好きの方で賑わい、紙と加工について興味を持ってくださる方が多かったのが嬉しかったです。全国から印刷・紙加工会社が一室に会える機会はなかなかないので、私たちにとっても貴重な経験となりました。

紙と印刷の魅力を発信

「ペーパーサミットジャパン 2026」開催

同時開催MUDフェア／会期中4,125人が来場



ピンクマ

全日本印刷工業組合連合会（全印工連）、日本洋紙板紙卸商業組合（日紙商）は、7月24・25の両日、東京都立産業貿易センター浜松町館3Fにおいて、日本製紙連合会（日製連）の協力のもと、紙と印刷の祭典「ペーパーサミットジャパン2026」と「MUDフェア2026」を同時開催した。2日間の会期中4,125人の来場者で賑わいを見せた。

ペーパーサミットジャパンは、「紙って、実はもっと自由で面白い!」をコンセプトに、学ぶ「ペーパートークセッション」、遊ぶ「ペーパーワークショップ」、楽しむ「ペーパーグッズマルシェ」、感じる「ペーパーアートギャラリー」4つのエリアにおいて、印刷や紙の魅力が発信された。トークセッ

ションでは、紙や印刷のことを学んだ。

ワークショップでは、紙に触れて「折る・刷る・作る」を体験。全国の組合員企業ら91社が参加し105テーブルが設営された。会場では、印刷会社が独自の技術・ノウハウを活かし開発したオリジナル商品、紙ならではの風合いや工夫を凝らしたアイテムなど、来場者と出展社が一体となり、紙を知り、紙で遊び、そして販売が展開された。また、アートギャラリーでは、紙や印刷に関連する作品を展示。新しい発見に出会うギャラリーとなった。



●豊橋合同印刷株式会社／初開催ながら、運営・参加企業の積極的で意識の高い姿勢に、今後の広がりを感じました。企業同士のつながりや研鑽の機会に加え、自ら商品を企画・開発し、販売まで実践することは、クライアントのブランディング支援にもつながる有意義な経験となりました。



●鬼頭印刷株式会社／わくわくプリント博覧会でのクリエイターコラボ商品に加え、新作のステッカーやDMを展示・販売しました。特殊印刷や加工技術の可能性と紙の魅力を詰め込んだラインナップで、多くの方に興味を持っていただきました。



●知多印刷㈱／『おぼえと OBOETO』ペーパーサミットで初お披露目！
「おぼえと」は、遊びながら楽しく干支の順番を覚えらるカードゲームです。文字を大きくし、読み仮名も付けているので、どなたでも気軽に遊べます。



●太美工芸㈱／『人を助ける印刷屋さん』私たちは、社会の困りごとに耳を傾け、印刷の力で解決するブランド「人を助ける印刷屋さん」を展開しています。

同時開催の「MUDフェア」では、メディア・ユニバーサルデザイン (MUD) に関する資料、パネルなども多数展示され、MUDの基礎知識から具体的な活用事例まで紹介。MUDを学ぶ絶好の場になっていた。

愛知印刷工業組合CSR・ブランディング委員会 コメント

愛知県印刷工業組合 CSR・ブランディング委員会は、クリエイターとの協働による商品開発事業「クリエイターコラボ事業 (ワクワクぷりんと博覧会)」を通じて、印刷会社それぞれの強みや魅力を社会へ発信する活動を続けている。本ブースは、愛知チーム出展企業を案内するインフォメーションブースであり、各社の商品や技術、ストーリーをより深く知っていただく入口として、クリエイターコラボ事業の紹介や、愛知チーム共通アイコン「ピンクマ」関連グッズのサンプル展示を行なった。

※誌面掲載にあたり、一部、写真・コメントは「ペーパーサミットジャパン」出店者紹介より引用。



●㈱サンアート印刷／『紙の KAKERA』愛知県の印刷会社、㈱サンアート印刷から生まれた紙雑貨ブランド「紙の KAKERA」。紙を大切に使うものづくりの視点から、日常に小さなワクワクを届ける文具を制作しました。



●昭和印刷㈱／『岡崎市の創業 55 年・印刷会社が贈る、五感で触れる活版印刷の世界』愛知県岡崎市で印刷に向き合い続け 55 年。私たちはドイツ・ハイデルベルグ社製の歴史ある印刷機「プラテン」を使い、職人の手仕事で印圧の効いた特別な一枚を制作しています。



●㈱鈴木紙工所／『KirieFabbrica (きりえファブリカ)』愛知県弥富市の加工メーカー。トムソン加工、レーザーカット加工、特殊紙器製造などを通じて、「紙だからできること 今も これからも」をテーマに、紙の魅力と可能性を追求しています。

中部地区印刷協議会 (富山県会議)

愛知・岐阜・三重・富山・石川の5県から
理事長・役員ら56名が出席

令和8年度中部地区印刷協議会(大洞正和会長・岐阜県印刷工業組合理事長、中部地区協)の上期会議(富山県会議)が6月26日、富山市のオークスカナルパークホテル富山において開催された。全日本印刷工業組合(全印工連)から橋本唱一副会長、酒井良輔副会長ら役員と、愛知・岐阜・三重・富山・石川各県の理事長・役員56名が出席した。前号において全体会議前半を紹介したので、今号は全体会議後半について報告する。

【全体会議(後半)】

- 分科会・理事長会・事務局会報告は別項に紹介。
- 2026全日本印刷文化典沖縄大会について

沖縄県印刷工業組合の外間政朝専務理事が、10月16・17の両日、沖縄ハーバービューホテルで開催する「2026年全日本印刷文化典沖縄大会」について報告。前日15日には記念ゴルフ大会、16日1時30分より記念式典／全印工連メッセージ／記念講演／記念パーティー、翌17日には、理事長会・事務局研修会・全青協代表者会議／全印工連フォーラムがある。また17日午後から首里城を始めエクスカッションを用意。「沖縄で初の全国大会です。多くの方々の参加をお待ちしています」と参加を呼び掛けた。

●意見交換会

愛印工組の竹倉副理事長が、「SR部会では、人口減少、自治体の財源不足という課題に対応するため、民間企業が公共領域のサービスを担っていく『官民共創』の視点が欠かせない」という認識のもとに、新たな自治体と企業の関係構築に向けて『SR調達と公民連携でつくる地域のミライ～選ばれる企業になるための実践ガイド～』を発行した」と報告。「今後、セミナーなどを通じて提案の周知を図っていきたい」と述べた。

全印工連の田島義之常務理事が「印刷産業連携推進室のAI研究会では、報告書『AIと共に創る印刷産業の新世紀』を発行した。内容は、AIの活用により提案力を強化／品質を革新／新事業を創出／業務を効率化など、すぐに活用したくなる実践的なレポートを収録している。これからは、AIを活用する企業とそうではない企業との格差はますます広がる」と同書の活用を勧めた。

最後に、中部地区協の大洞会長が発言し、「地区協は有意な意見交換の機会である。本日の内容を各県工組で更に議論を深めていただきたい」と述べ、意見交換を終えた。

閉会の辞を愛印工組箕浦靖夫副理事長が務め、「今日は、全



中部地区印刷協議会(富山県会議)

印工連のプログラムを始め、各県工組の取組など多くの情報を得て有意義な意見交換となった。今後もしっかりとコミュニケーションをとっていききたい。次回の下期地区協は、令和9年2月19日に名古屋で開催する」と述べ終了した。

【分科会・理事長会・事務局会】

●経営革新マーケティング委員会

野田哲也委員長(愛知県印刷工業組合副委員長)

AI研究会はAI先端活用事例をまとめた「AI研究会報告書」を作成、組合員価格3,500円(税込・送料込)で販売。今後も引き続きAI研究会PT(プロジェクトチーム)を編成し、経営戦略としてのAI活動を研究する。

「ローカル・ゼブラ」の具体的事例について、岐阜県工組からは、アニメキャラに関連した聖地巡礼的な地域活性化やプロスポーツチームのサポートを通じた受注獲得。愛知県工組からは、バスケットボールチームの集客協力やコスプレイベント開催などが報告された。また、AIリテラシーを有する企業の情報収集では、営業面談の録音からAIでRPAによるヒアリングシートの作成、事務の自動化やチャットポットによるCS対応、LP制限時間の短縮、NotebookLMに就業規則を読み込ませ、従業員からの質問に回答させる活用などが紹介された。

●サステナビリティ・CSR委員会

山越敏雄委員長(石川県印刷工業組合副理事長)

CSR認定は、特に自治体のプロポーザル(企画競争入札)において、コンプライアンスや環境への取り組みを重視する姿勢を示しており、他社との差別化要因となり得る。2スター以上の取得は、8項目の具体的な施策決定が求められるため、経営への実装が進み、経営ツールとして有用性が高い。大手・金融機関・役所系のクライアントではコンプライアンス提出が求められるケースが増えており、認証がビジネス要件となりつつある。事例として、プロポーザルでCSR認定の証明書を活用した事例や、外部からの照会に証明として機能した事例が共有された。

全印工連CSR認定取得企業は146社。認証取得に踏み切れない企業から、「企業規模が小さく携われる社員がいない」、「取得までの取り組みが難しい」、「入札などの優位性がない」との声や、認定取得への意思があっても「社員の労務負担や

費用負担を考えるとハードルが高い」という意見もあり、こうした課題をどうクリアし認定取得に取り組んでもらうかが大きな課題となる。

●組織活性化委員会

阿竹一仁委員長(三重県印刷工業組合副理事長)

会員増の事例では、岐阜県工組が特定技能制度に関連した入会が効果を上げている。その要因としては、組合未加入者にダイレクトメールを送付したことが効果に繋がったとしている。また一方で、高齢化による廃業などの自然減が続いており、大手企業の入会による社数維持などの傾向がみられる。

共済制度の加入状況は、生命共済などの交付金は、工組財政の重要な柱であるため、引き続き加入促進が必要。令和8年度の重点工組は愛知、岐阜、石川の各県工組。

「J-CONNECT」については、作業効率化やコスト削減、組合員間の情報共有、PRの活性化などを図る意味で有効ツールとなり得るので活用して欲しい。また、各組合で作成している組合員名簿は、メールアドレスなど情報が古い場合もあるので、今一度洗い直しを行ない、登録依頼メールが全組合員に届く体制を構築して欲しい。

●教育研修委員会

小川優二委員長(岐阜県印刷工業組合副理事長)

印刷営業講座・印刷営業士認定試験は、講座はオンラインで受講ができるようになったが、試験も対面形式からオンラインで受けることができれば受験者数アップに弾みがつくのではないかと。中部以外の地区で受験者数が伸びていない技能検定も含め、より多くの企業が取り組みやすくなる環境づくりが今まで以上に必要である。

全印工連では、今年度から若年層を中心とする求職者増につなげるため、全国の印刷会社から業界の魅力を伝える印刷ブランディングプロジェクト(ショート動画制作)が始まったが、対外的なアピールだけでなく、業界内で働く社員にも視聴してもらうことで、印刷業界の魅力を再発見することも期待できる。

●官公需対策委員会

木倉雅彦委員長(富山県印刷工業組合副理事長)

取引適正化を求めて、地方自治体に陳情に出向いても先方の対応が曖昧で事態が進展しないケースもある。今回刊行された3種類の契約ひな型ガイドブックは交渉の良い武器になる。また、4月に閣議決定された「令和8年度中小企業者に関する国などの契約基本方針」では、①価格(安さ)のみを最優先すべきではない、②著作権の取り扱いに関しタダという概念は不適切、③地元企業を優先的に登用すべきである、など価格転嫁や取引適正化を一層徹底させるためには、これも我々にとって追い風になっている。

●理事長会

山口史高理事長(三重県印刷工業組合理事長)

2028年全日本印刷文化典は石川県工組が担当し10月13・14日の両日、記念式典は石川県立音楽堂邦楽ホール、懇親会はホテル日航金沢で行なう。準備委員会はすでに立ち上がっており、能登半島震災からの復興という意味合いも持たせ、石川・富山両工組が協力して準備を進める。今年開催の沖縄大会を視察し詳細を煮詰めていく。愛知・岐阜・三重を含めた「オール中部」で協力し合っていくことを確認。

組合間での災害時連携協定については、中部5県での協定締結に向けて協議を重ねていくことで意見が一致した。富山県工組では、組合ホームページ内に「災害時支援受付」を設け、災害発生時に県内外の工組組合員から印刷業務の支援を募ることにしているが、実際の経験がないため、まず訓練を実施しシステムの検証・見直しを行なうことにしている。

●事務局会

加藤清志(富山県印刷工業組合事務局長)

J-CONNECTに関し、全印工連へ5つの要望を行なった。①今後のタイムスケジュールの明確化、②各県工組事務局のJ-CONNECTに対するアンケート調査の実施、③組合員宛に「導入経緯」「活用方法」に関する情報の提示、④期間限定でもよいのでシステムを熟知した担当者による組合員及び事務局のための専用コールセンターの設置、⑤システムを導入している東京工組の事例を教えて欲しい。

—— 安心を明日につなぐ ——

火災共済 —— お問合せは愛印工事務局へどうぞ!!

((小さな掛金))
((大きな安心))



愛知火災共済協同組合

本部 〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目10番23号 TEL 052 (251) 6 2 8 1
(上前津KDビル内) FAX 052 (251) 7 2 7 3

印刷業界における自主行動計画の徹底プラン

「取引適正化プロジェクト」設置

中小企業庁が2023年度に行なった下請Gメンのヒアリングでは、印刷業界において、「取引対価」や「支払条件」など、自主行動計画に記載があるものの、取り組みが不十分、遵守が徹底されていない事項が確認された。そのため（一社）日本印刷産業連合会（日印産連）では、自主行動計画での記載事項の更なる徹底、遵守の強化をはかるため、日印産連の会員10団体に所属する各社に、代表者以下、調達部門を中心に社内一

丸となり、以下の事項の徹底に取り組む。また、プランの遂行に向け、各社とも調達部門のみならず社内隅々と、取引先に対して周知を行なうことを要請した。さらに日印産連内に、「取引適正化プロジェクト」を設置し、各事項の実施状況についての調査を実施、その結果を踏まえて当徹底プランの改定にも取り組むとしている。今回作成された「印刷業界における自主行動計画」は以下の通り。

取引対価・価格交渉について

【指摘事項】

●取引対価は合理的な算定方式に基づき、中小受託事業者の適正な利益を含み、賃金の引上げ等が可能となるよう十分に協議して決定すること。後指値など、態様によっては、取適法で禁止されている買いたたきに該当する場合がありますことに留意すること。

●委託事業者は、少なくとも年1回以上の協議を行なうこと。また、労務費、原材料費、エネルギー価格等のコストが上昇したときは、得意先上位企業にも働きかけつつ、十分な協議が行なわれるよう徹底すること。

【対応方針・改善方針】

①各社において絶対に実施しない事項

●労務費、原材料費、エネルギー価格等のコスト上昇を背景とした価格協議の申入れを拒否すること。

●納品後に価格を一方向的に決め、協議の余地もなく、委託事業者の提示する価格を強要すること。製造委託等代金は、合理的理由なく、事前に協議・決定せずに発注し、または発注後に増減すること。

②各社において必ず実施する事項

●労務費、原材料費、エネルギー価格等のコスト上昇を背景とした取引対価の見直し要請があった場合は、これに応じ、十分に協議し取引対価を決定する。

●委託事業者、中小受託事業者ともに必要な法令（消防法

等）を遵守する。

③各社において可能な限り実施する事項

●取引対価の見直し要請がない場合でも、見直しの必要性について、少なくとも年1回以上協議する等、中小受託事業者が申出をしやすい環境の整備に努める。

●労務費、原材料費、エネルギー価格等のコスト上昇分については、取引先上位企業にも働きかけ、必要な価格転嫁がサプライチェーン全体で円滑に進むよう努める。

短納期発注について

【指摘事項】

やむを得ず短納期で発注する場合には、中小受託事業者が支払うこととなる残業代等の追加コストを負担すること。

【対応方針・改善方針】

①各社において絶対に実施しない事項

●深夜残業や休日出勤等の特別対応を余儀なくさせる短納期で発注したにもかかわらず、代金の額を通常の対価のまま据え置くこと。

②各社において必ず実施する事項

●やむを得ず、短納期発注や急な仕様変更などを依頼する場合は、対応に要する残業代等の費用を協議の上、通常の対価に加算して発注すること。

支払条件について

【指摘事項】

盛功社の創業は1889年。2023年に135周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
●DTP関連機 ●印刷諸材料

株式会社 盛功社
〒461-0014 名古屋市中区栄木町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
http://seikosha-net.jp/

高精細印刷とPUR製本の最強タッグ

データから印刷・製本・発送まで
自社一貫体制でお引き受けします

大日印刷株式会社

☎0564-62-8461(代)
FAX 0564-62-8463

大日印刷

検索

製造委託等代金の支払いは現金化の取組みを強化していくこと。取適法及び振興法の対象となる取引の代金については、物品受領後60日以内において定める支払期日までに支払うこと。資本金、従業員数の関係から取適法、振興法の対象外となる取引であっても、電子記録債権等の支払期日が短縮されることが望ましい。

【対応方針・改善方針】

①各社において絶対に実施しない事項

●電子記録債権やファクタリングによる支払いを現金払いに変更する際に、それを理由に一方的に製造委託等代金を減じること。

②各社において必ず実施する事項

●2026年までに製造委託等代金支払の現金化の取組みを強化する。とくに大企業は、率先して現金化を進める。手形については、政府の2027年3月末の廃止方針を踏まえ、電子記録債権等への切替えに努める。

③各社において可能な限り実施する事項

●製造委託等代金の支払を電子記録債権等により支払う場合、支払期日までに代金に相当する金銭を得ることが困難であるものは認められない。また、割引料等について、中小受託事業者の負担とすることがないよう、割引料等を勘案して製造委託等代金の額を十分協議して決定する。

検査基準について

【指摘事項】

委託事業者は、納品の検査の実施方法等について、あらかじめ中小受託事業者と協議して定めること。中小受託事業者の責めに帰すべき理由がないのに給付をやり直させることはできないことを徹底すること。発注側の業界に対しても、取引の適正化を働きかけていくこと。また、委託事業者が自ら納品検査を行った場合等におけるやり直し、損害賠償については、不具合の有無及びその原因を明らかにし、一方的に中小受託事業者に引取り、やり直し又は損害賠償を負担させてはならないことを徹底すること。

【対応方針・改善方針】

①各社において絶対に実施しない事項

●品質検査の基準や方法を事前に取決めず、担当者が感覚的に品質可否を判断すること。

●不良発生時に、その原因調査を怠り、正当な理由なく一方的に、全品検査や再製造を指示、およびそれらに係る費用を負担、損害賠償等をさせること。

●発注書等に品質基準が定められていないにもかかわらず、エンドユーザーからの指摘で、エンドユーザーが被った損害を中小受託事業者に賠償させること。

②各社において必ず実施する事項

品質検査の基準や方法を事前に取決め、その基準に従って客観的に品質可否を判断する。不良発生時は、その発生原因を調査し、有責負担割合について十分協議した上で、合理的な範囲で、全品検査や再製造等の対応策、およびそれらに係る費用負担、損害賠償等を行なう。

■カスタマーハラスメント対策支援補助金

申請は10月30日まで

公益財団法人名古屋産業振興公社「名古屋市新事業支援センター」では、令和8年10月からカスタハラ防止措置が義務化されることに併せ、就業環境の改善を図るため、中小企業が実施するカスタマーハラスメント対策に取り組む事業について、その経費の一部を補助している。

●補助対象者：名古屋市内の中小企業者（従業員を雇用していない中小企業者〔フリーランスなど〕も対象となる。）

●補助事業：就業環境の改善を図るためカスタマーハラスメント対策に取り組む事業。

●補助対象経費：管理用カメラ導入費（管理用カメラ、ウェアラブルカメラ〔ボディカメラ〕、クラウド型録画システム、設置費等）／通話録音装置導入費（通話録音装置、クラウド型録音システム、設置費等）／謝金：弁護士、（社会労務士などへ支払われる経費）。

●補助率：補助対象経費の2分の1以内。

●補助金額：5万円から30万円。

●締切：受付期間終了日の17:00必着

●詳細：（公財）名古屋産業振興公社名古屋新事業支援センター TEL052-735-0808。

※募集予定枠に達した場合は、その時点で終了される。

版・型取引について

【指摘事項】

委託事業者は、版・型の保管費用を支払うとともに、版・型の廃棄に関して書面等で明示した上で、不要な型の廃棄を進めること。

【対応方針・改善方針】

①各社において絶対に実施しない事項

●版・型の保管・廃棄等の取扱いについて書面等で明示せず、量産終了後、1年以上にわたり中小受託事業者に無償保管させること。

②各社において必ず実施する事項

●版・型の所有権、保管や廃棄の基準、保管料・廃棄料について中小受託事業者の負担とならないよう十分協議し、明確にする。

③各社において可能な限り実施する事項

年に1回、版・型の所在・保管状況を中小受託事業者に確認する。今後の使用が見込めないものは廃棄を進める。また、量産終了後の金型を保管させる場合は、保管料について近隣の駐車場、貸倉庫等の相場を参考に十分協議の上支払う。

日印産連では、「印刷業界における自主行動計画の徹底プラン」と併せ、「適正取引の推進に向けた自主行動計画 改訂版」も公表した。印刷業界では「適正取引の推進に向けた自主行動計画」を2022年3月に策定した。その後、4回にわたりフォローアップ調査を行なっている。こうしたなか、本年1月に下請法が改正され、取適法が施行された。また、取引適正化に関する実態調査の最終結果より、10団体からの意見を反映し「適正取引の推進に向けた自主行動計画」「徹底プラン」を改訂している。今回、誌面の都合で紹介できなかったため、次号において紹介予定をしている。

全印工連J-CONNECTの運用について周知

印刷文化典沖縄大会への参加要請

7月期理事会

愛知県印刷工業組合（酒井良輔理事長、愛印工組）の令和8年度7月期理事会が7月22日午後3時より名古屋・高岳のメディアージュ愛知（愛知県印刷会館）3階会議室において開催された。理事会では、全印工連が進める新しい情報プラットフォーム「J-CONNECT」の運用について情報提供が行われた。また、沖縄で開催の印刷文化典への参加が要請された。

理事会は河原善高専務理事の司会で進められ、冒頭酒井理事長が次のように挨拶した。

「酷暑の中お集まりいただき、また、全印工連の富山での中部地区印刷協議会も天候が悪い中、多数のご参加をいただいたこと、改めて感謝申し上げます。全印工連肝いりの事業ペーパーサミットが開催される。理事会に出席の企業も多数参加されており、盛大に開催されることを期待している。全印工連では五千人集めるといっており、マスコミにも取り上げられ、Webにもいろいろと報告が上がっている、それなりの反響があるのではないかと考えている。本日は新しく理事になられた皆さんと、様々な議題について活発なご意見をいただきながら進めていきたい。

ご承知のごとく、中小印刷業界の発展や課題解決を国政に反映させるための政治団体に、『全日本印刷産業政治連盟』略して全印政連がある。全印政連が支持する自由民主党の国会議員が全国に80数名見え、全印工連の要望をこれらの先生と共に政策を作り、国会に上げていただき承認をいただいている。全印政連に加入いただくと総会に出席できる権利が得られ、衆参両議院の先生方との交流を図る機会もあるので、これを契機に加入をお奨めしたい。

10月に沖縄で初めての全日本印刷文化典が開催される。また、2028年は金沢で印刷文化典が開催される。愛印工組も中部の県工組として協力をする事になっている。まず、沖縄大会に多くの方の参加をお願いしたい。

本日は、全印工連が進める新しい情報プラットフォーム「J-CONNECT」の情報提供がある。これは全国の組合員との情報共有や支部・委員会・組合運営の効率化・省力化など、いろいろな課題を解決してくれる新しいプラットフォームになり期待が高い。当組合においても全員参加で、情報共有に努めていきたい」。

続いて、酒井理事長を議長に議案審議に入った。河原専務理事より、加入・脱退の報告があり、加入2社、脱退1社が報告された。また、メディアージュ愛知の家賃値上げの件では、家賃、共益費、駐車場料金などが原案通り承認された。

次いで、全印工連が進めるJ-CONNECTの運用(活用)が報告された。まず、動画による解説に続き、運用に向けてのタイ



ムスケジュールが発表された。

▼7月～8月末／J-CONNECTの登録担当者のメールアドレスを組合へ連絡

▼9月上旬／メールアドレスの連絡がない組合員へ支部長からメールアドレスを確認

▼9月下旬～10月下旬／連絡があったメールアドレスへ、全印工連からJ-CONNECT登録の招待メールが配信される。

▼10月下旬頃／全国一斉にJ-CONNECTの運用開始。登録されていない組合員へ支部長から登録の呼びかけをする。また、各支部・委員会ではJ-CONNECTの利用方法の説明会を行なう。

次いで、各委員会活動に移り、人材育成・経営委員会（堺貴弘委員長）、CSR／ブランディング委員会（鈴木裕一委員長）、教育委員会（松本高武委員長）、組織・共済委員会（北川毅副理事長）から報告が行われた。

また、支部活動では、東北支部／西支部／中村支部／中支部／名南支部／東南支部／知多支部／尾張支部／西三河支部、東三河支部から活動報告が行なわれ、これに対し酒井理事長から「活発な支部活動に感謝する」との言葉があった。

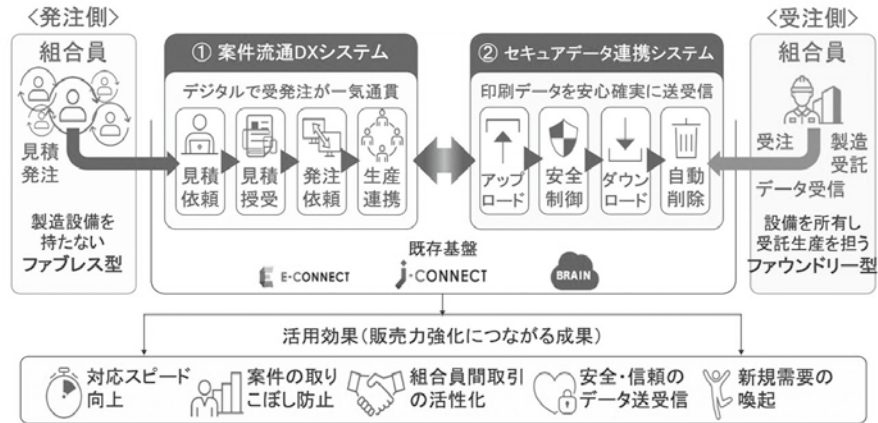
連絡事項および報告事項として、中部地区印刷協議会（令和8年度上期会議）の報告、各支部における賦課金徴収について、印刷取引契約書（ひな型）ガイドブック発行、全日本印刷産業政治連盟への加入などが報告された。

中部地区印刷協議会の報告は、理事長会：酒井理事長、経営革新・マーケティング委員会：野田中部地区委員長、サステナビリティ・CSR委員会：鈴木委員長、組織活性化委員会：北川副理事長、教育委員会：加藤副理事長、官公需委員会：河原専務理事、事務局会：勝野事務局員が行なった。

※中部地区協の報告事項の詳細は、別項に掲載の『中部地区印刷協議会分科会』参照。

案件流通DXシステムとセキュアデータ連携システムの統合構造

見積依頼から受注、組合員間発注、印刷データ授受までをワンストップで実現し、組合員の販売力強化と受注機会の最大化を図る



東京都印刷工業組合 東京都中小企業団体中央会委託事業

「デジタル技術を活用した販売力強化プロジェクト」を受託

(印刷業界案件流通DXプラットフォーム構築プロジェクト)

東京都印刷工業組合（東印工組、瀬田章弘理事長）は、東京都中小企業団体中央会が東京都と連携して実施する中小企業組合等新戦略支援事業ネクストに係る特別支援「デジタル技術を活用した販売力強化プロジェクト」業務委託の企画提案に参加し、受託事業者として採択された。

本事業は、デジタル技術等を活用した新たな手法による団体等の販売力強化の取組を支援し、先進事例として広く発信できる事業の創出を強力に後押しして成功に導くことにより、他の団体等が追随して取り組む潮流を創出するとともに、さらなる業界活性化を目指す（事業予算49,997千円（消費税及び地方消費税含む／履行期間は令和8年6月15日から令和9年3月15日まで））。

東印工組の企画内容は「印刷業界案件流通DXプラットフォーム構築プロジェクト」で、受注機会の創出と組合員間取引のデジタル化を目的とし、①「案件流通DXシステム」と②「セキュアデータ連携システム」を一体的に構築する。本プ

ロジェクトは、製造設備を持たないファブレス型と製造設備を所有し受託生産を担うファウンドリー型との分業化が進む東京都内の印刷業界において、依然としてデジタル化が進まず、属人的な手法で行われている組合員間取引に対し、見積依頼から受発注、下版データの送受信までを一元管理するデジタル基盤を構築することで、対応遅延、情報伝達ミス、受注機会の損失といった課題を解決し、組合員企業の販売力強化に結び付ける。

また、本基盤は「J-CONNECT」を中核とし、「BRAIN」「E-CONNECT」といった既存のシステムと連携を図ることで実務に即した運用性・拡張性を確保し、セキュアなデータ連携機能を組み込むことで、企業間取引における安全性と信頼性を高める。

本事業は、単なる業務効率化にとどまらず、印刷業の商流そのものをデジタル上で再構築するもので、組合員の受注機会拡大と業界活性化を実現する。



Giving Shape to Ideas

お客様の可能性を引き出す印刷現場での働き方改革をご提案します。



専任者不要

「スマートに動く」
スキルレスオペレーション

作業の効率化

「無駄のない」
シンプルな印刷プロセス

受注体制の拡充

「アイデアの具現化」
高品質を生むテクノロジー



AccurioPress
C4080/C4070

*写真はC4080にオプションを装着したものです。

コニカミノーラ ジャパン株式会社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-1 広小路本町ビル7階
プロフェッショナルプリント事業部プロフェッショナルプリント事業部中日本営業部



共に印刷の未来を創る

<https://www.konicaminolta.jp/pr/printlab>



PICKUP NEWS

全印工連「CSR認定」改訂のお知らせ

CSR認定項目を選択制に移行

「スリースタープレミアム認定」を新設

全日本印刷工業組合連合会（全印工連）では、6月より「CSR認定」の改定を行ない、CSR取組項目を選択制に移行した。

これまで、8つのCSR項目すべて申請する必要があったが、企業の特性を踏まえて戦略的に取組項目を選択できるよう、また、申請企業の負担軽減も考慮し、申請に必要な取組数をワンスターでは5項目、ツースター・スリースターでは6項目とした。さらに、スリースターで8項目すべてに取組んだ企業には、最上位認定となる「スリースタープレミアム認定」を新設した。

【CSR認定（CSR取組項目）改定内容】

●改定前

①ワンスター認定の取組項目：CSR取組項目（「コンプライアンス」「環境」「情報セキュリティ」「品質」「雇用・労働安全」「財務・業績」「地域志向・社会貢献」「情報開示・コミュニケーション」の8項目必須）。

②ツースター認定の取組項目：上記と同じ。

③スリースター認定の取組項目：上記と同じ。

●改定後

①ワンスター認定の取組項目：CSR取組項目（必須4項目「コンプライアンス」「環境」「情報セキュリティ」「雇用・労働安全」＋選択項目「品質」「財務・業績」「社会貢献・地域志向」「情報開示・コミュニケーション」の中から1項目以上）。

②ツースター認定の取組項目：CSR取組項目（必須4項目「コンプライアンス」「環境」「情報セキュリティ」「雇用・労働安全」＋選択項目「品質」「財務・業績」「社会貢献・地域志向」「情報開示・コミュニケーション」の中から2項目以上）。

③スリースター認定の取組項目：上記と同じ、必須4項目＋選択2項目以上。

④スリースタープレミアム認定の取組項目：CSR取組項目（「コンプライアンス」「環境」「情報セキュリティ」「品質」「雇用・労働安全」「財務・業績」「地域志向・社会貢献」「情報開示・コミュニケーション」の8項目必須）

JAGAT

Page2027ポスターデザイン決まる

公式サイトもオープン

（公社）日本印刷技術協会（JAGAT）は、2027年2月17日から2月19日までの3日間、東京池袋のサンシャインシティで

日印機工／プリデジ協

「IGAS2027」オンライン併用出展募集相談会開催

スペシャルナビゲーターに フリーアナウンサーの宇賀なつみさん起用

2027年8月5日から9日までの5日間、東京・有明の東京ビッグサイト東展示棟で開催される「IGAS2027」（主催：（一社）日本印刷産業機械工業会〔JPMA〕、プリプレス＆デジタルプリンティング機材協議会〔プリデジ協〕）の出展募集相談会が7月22日東京・芝公園の機械振興会館をメイン会場にオンラインを併用して行なわれた。IGAS2027は、「Touch to CONNECT—つながる力、触れる価値—」をテーマに、IGAS LIVE TV＋IGAS LIVE STUDIOなど、多彩なイベントを用意し、幅広いテーマで情報発信を行なう。プリプレスからマーケティング、さらにソリューションまで、総合的な展示会として開催される。

主催するJPMAでは、「今回のIGAS2027は、東京ビッグサイトの大規模改修工事などの影響で5年ぶりの開催になる。本日の相談会にはIGAS2027に出展を検討している各社に参加をいただいている。出展に関する疑問や不安などがあれば何なりと事務局まで問い合わせていただきたい。IGAS2027のイベントは、前回好評であったIGAS LIVE TVをさらに充実させるために、フリーアナウンサーの宇賀なつみさんをスペシャルナビゲーターに迎え、IGAS2027を大きくアピールする」と説明。その上で、「5年ぶりの開催となる

IGAS2027は、これまで以上に期待が高まっている。是非、出展をご検討いただきたい」と述べた。

続いて、IGAS事務局から開催概要及び出展に関する説明が行なわれた。それによると、多彩なイベントの企画と共にIGAS LIVE TV＋では、スペシャルナビゲーターに宇賀なつみさんを迎え、さまざまなコ

ンテンツをIGAS公式WEBサイトでライブ配信を行なう。同時に会場内に設置した大型モニターにおいて、同様のコンテンツを配信する。さらに、IGAS LIVE STUDIOでは、イベントスペースにおいてゲストとのトークセッションなど、ライブイベントを予定している。テーマを「印刷×〇〇」とし、これまでにない視点や異業種業界の視点を取り込んで、幅広い来場者へ訴求する。プロモーションに関しては、日本国内のみならず、海外からの来場者数拡大へ、これまで以上に力を入れる。過去のIGASにおける実績から、韓国、インド、中国、台湾を中心に、関連業界団体などとの協力関係を活用し、広報活動を展開する。「プリプレス・印刷・製本・紙工・ラベル・パッケージ・クロスメディアなどの最新機資材のみならず、マーケティングやソリューションを含めた総合的な国際展示会にする。幅広い分野の皆さんに出展をお願いしたい」と呼び掛けた。



スペシャルナビゲーターに
決定した宇賀なつみさん

開催する「Page2027」のポスターデザインの公募結果を発表した。併せて公式サイトもオープンした。

JAGATでは、page2026に引き続きpage2027においてもポスターデザインの公募を行なった。その結果、前回を上回る応募が寄せられ、厳正なる審査の結果、㈱加藤文明社が制作したポスターデザインが選ばれた。また、JAGATでは、2026年8月よりpage2027公式Webサイトをオープンした。これまで、公式Webサイトは12月下旬に公開されていたが、page2027では、印刷業界の外部（特にブランドオーナー）に対しても、「印刷物」や「印刷会社に備わるポテンシャル」を積極的に発信していく目的から、例年よりも4か月早い公開となった。さらに、JAGATでは、公式Webサイトの開設に伴い、同日より出展募集も開始した。

今回で40回目を迎えるpage2027は、「なぜ、いま印刷するのか」をテーマに、印刷産業に携わるすべての人に、有益な情報・機会を提供していくとしている。また、印刷業界を元気にするための施策として「顧客に印刷物の価値を改めて伝える」、「印刷会社が顧客の課題を理解する」を挙げ、顧客との対話づくりの場が必要とし、その対話の場として毎年2万人が来場するpageというリアルなイベントがある。顧客と印刷会社のコミュニケーションの場としての活用と共に、ブラン



採用されたポスターデザイン

制作会社：㈱加藤文明社、制作者：営業統括本部デジタルソリューション部 瀧澤陽香氏

ドオーナー、クリエイター、マーケターが関心を寄せるテーマを積極的に取り上げ、ブランドオーナーなどの来場促進を図ることなども示した。

愛知労働局健康づくりグループ

健康づくりに関する各種啓発資料作成

労働者の健康促進のために健康診断の実施

労働安全衛生規則などの一部を改正する省令（以下、「改正省令」）、及び、労働安全衛生規則第44条第2項の規定に基づき厚生労働大臣が定める基準などの一部を改正する告示（以下、「改正告示」）が、令和8年4月28日に公布され、令和9年4月1日から施行される。これに合わせ、愛知労働局健康対策課健康づくりグループでは、健康づくりに関する啓発資料・啓発動画を作成した。グループでは、「健康づくり、健康経営等、各種取組の検討や周知・啓発に活用できる資料となっているので、是非、役立てていただきたい」としている。資料は、愛

知労働局HPからダウンロードできる。

【健診取り扱いリーフレット】

●健康経営に関する啓発資料●あいち健康マイレージ事業に関する啓発資料●健康マイレージ連携アプリ「あいち健康プラス」に関する啓発資料●たばこ対策に関する啓発資料●受動喫煙防止対策に関する啓発資料●特定検診を受けて元気で長生きしよう（啓発動画）●糖尿病予防に関する啓発資料●慢性腎臓病（CKD）予防に関する啓発資料●「大人のための目のななし」目の健康に関する啓発資料●循環器病に関する啓発資料●労働安全衛生法に基づく「健康診断を実施しましょう」。雇入れ時の健康診断・定期健康診断など、労働安全衛生法に基づく「健康診断の実施～労働者の健康確保のために～」も詳報されている。

『印刷業向け業務パッケージの決定版 P-MAN』

印刷情報管理システム



P-MAN Business e-Brain
Print Manager

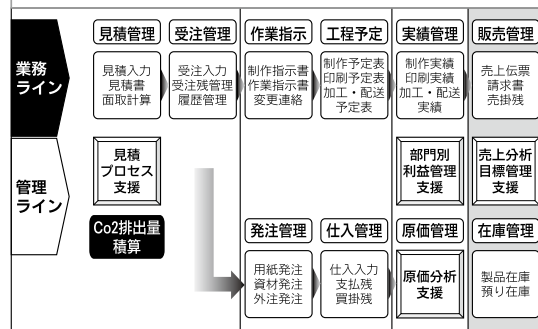
見積・受注・制作予定・印刷予定・加工／配送予定
在庫・発注仕入・販売・原価システム

営業情報を正確に早く、制作・製造部門に伝えることで
生産性の向上、ミス・ロスの低減を行い利益向上を計ります。

『導入実績100社』

『今こそ！！情報の見える化（MIS）』

印刷CO2排出量算出見積積算機能が追加されました！



株式会社
モトヤ

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2-8
〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-5
☎ (06) 6358-9131代
☎ (03) 3523-8711代

全印工連

SR調達と公民連携でつくる 地域のミライ ～選ばれる企業になるための 実践講座～In名古屋

全日本印刷工業組合連合会産業戦略デザイン室SR部会では、昨年12月3日に、「SR調達と公民連携でつくる地域のミライ ～選ばれる企業になるための実践ガイド～」を発行した。これに合わせ、本年2月～3月の下期地区印刷協議会において概要を説明。そして今年度は、冊子をさらに深掘りし、地域が直面する課題に対して、我々印刷業がどのような形で貢献できるのか、また、安さで選ばれる『発注先』から、地域経済の持続可能性を支える『パートナー』になるためには何が必要かを考え、戦略として新たなビジネスチャンスをつかんでいただくことを目的に、全国10か所においてセミナーを展開している。名古屋においては下記日程において開催される。

●開催日時：9月29日（火）14：30～16：30

●開催場所：愛知県印刷工業組合「メディアージュ愛知」3階会議室

全印工連

CSR認定で5社新規認定

第55期ワンスター認定募集

全印工連は、6月30日に開催した第53回全印工連CSR認定委員会において、ワンスター認定14社（新規3社、更新11社）、ツースター認定2社（新規2社）を認定した。また、8月3日から第55期ワンスター認定の募集を開始した。応募締切日10月30日。※2026年12月認定登録（予定）。

【ワンスター新規認定】

●鹿島印刷㈱（佐賀県）●黒田印刷㈱（茨木県）●東田印刷㈱（愛媛県）

【ツースター新規認定】

●㈱エス・ワイ・エス（東京都）●㈱秀飯舎（埼玉県）



CSR取組項目
チェックリスト



CSR認定制度が
よくわかるパン
フレット



名古屋市東区泉1丁目20番12号
TEL052(962)5771

●参加費用：無料

●当日の予定：14：30開会、14：35～15：55セミナー（本編）SR調達と公民連携でつくる地域ミライ～選ばれる企業になるための実践講座～15：55～16：25セミナー（ワーク編）「地域との関わり棚卸ワーク」16：30クロージング【アンケート記入】閉会

※冊子は会場で配布。

【CSR認定募集案内】

全印工連CSR認定制度は、中小印刷業が社会から信頼される企業へと成長するための経営戦略になる。認定取得により、企業ブランドの確立や優秀な人材の確保、顧客及び金融機関からの評価向上など、持続可能な経営に寄与としている。同制度は、各企業の強みを活かした戦略的な取り組みを促すため、認定項目を選択制に移行した（詳しくは12ページ参照）。

【認定取得の手続き】

認定取得の手続きは、全印工連CSR認定応募申込書に必要事項を記入し、全印工連あてのFAXで申し込む。応募申込書に必



P-00000

ワンスター認定CSR
マーク
現在までの認定企業
149社

要事項を記入し提出する。①CSR取り組み項目チェックリスト、②法令遵守宣誓書、③納税証明書（税務署が公布した証明書）、④過去3年の行政処分がないことの宣誓書、⑤添付書類（CSR取り組み項目で選択した項目を証明する書類）。

【認定企業】

CSR認定企業は、CSRマークを自社の名刺やホームページ、顧客の印刷製品に表示することができる。認定取得後は2年ごとに更新審査を行ない、上位認定であるツースター認定を取得することも可能。

※詳細は、QRコードで検索。

全印工連

経営革新マーケティング委員会 「AI研究会報告書」

全印工連・経営革新マーケティング委員会では、令和7年度に設置した「AI研究会PT（プロジェクトチーム）」の活動状況を纏めた報告書「AI研究会報告書～AIと共に創る印刷産業の新世紀～」を発行した。

AI研究会PTは、全国の印刷工業組合所属の組合員を対象に公募で編成し、外部講師による講演や研究活動を通じて、印刷業界におけるAI活用の可能性について、調査・研究を行なった。本報告書には、講演内容の要約やPTメンバーによるAI活用事例を収録している。また、現場ですぐ活用ができる「AI Tips集」も掲載しており実務に役立つ内容となっている。

●定価：組合員特別価格

3,500円（税込・送料込）。

●購入は、QRコードから。



あいの印刷

No.658

令和8年9月10日発行

発行人
編集
発行所
〒461-0001

酒井良輔
組織・共済委員会
愛知県印刷工業組合
名古屋市東区泉一丁目20番12号
メディアージュ愛知1階
TEL〈052〉962-5771
FAX〈052〉951-0569

◆ホームページアドレス <https://www.ai-in-ko.or.jp/>
◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp



meikami
メイカミ

〒461-0018名古屋市中区主税町4-83
名古屋紙商事株式会社
TEL:052-931-2221
FAX:052-932-1418

創造を超えるデザイン、
心に残る印刷。.....  **デザイン~印刷まで
トータルサポート**

お気軽にお問合せ下さい。

~~~~~ カラー印刷全般 ~~~~~

**株式会社 プロスペック**  
〒453-0855  
名古屋市中村区烏森町6丁目108番地  
TEL:052)482-3117 (代表)  
FAX:052)482-3118

✉ info@ps-prospec.co.jp <https://www.ps-prospec.co.jp/>

**モリサワ**

# 字由字在

文字とつながる。世界がひろがる。

  
Morisawa Fonts

**フォントのサブスクリプションサービス**

豊富な書体ライブラリー／複数デバイスでの利用／簡単なフォントインストール



**Axuas**

印刷用紙は、紙営業本部 TEL (052)220-5511  
紙のプロフェッショナルとして  
「最適」をご提案いたします。

パッケージは、包材営業部 TEL (052)220-5507  
皆様の「包む」を  
サポートいたします。

LED 照明は、開発事業部 TEL (052)220-5518  
地球に優しい  
「LED照明」を中心に省エネ化の  
お手伝いをいたします。

**株式会社 アクスアス**  
〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号 <https://www.axuas.jp>

**heart**      人から人へ心を伝える ハート紙製品

グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品  
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

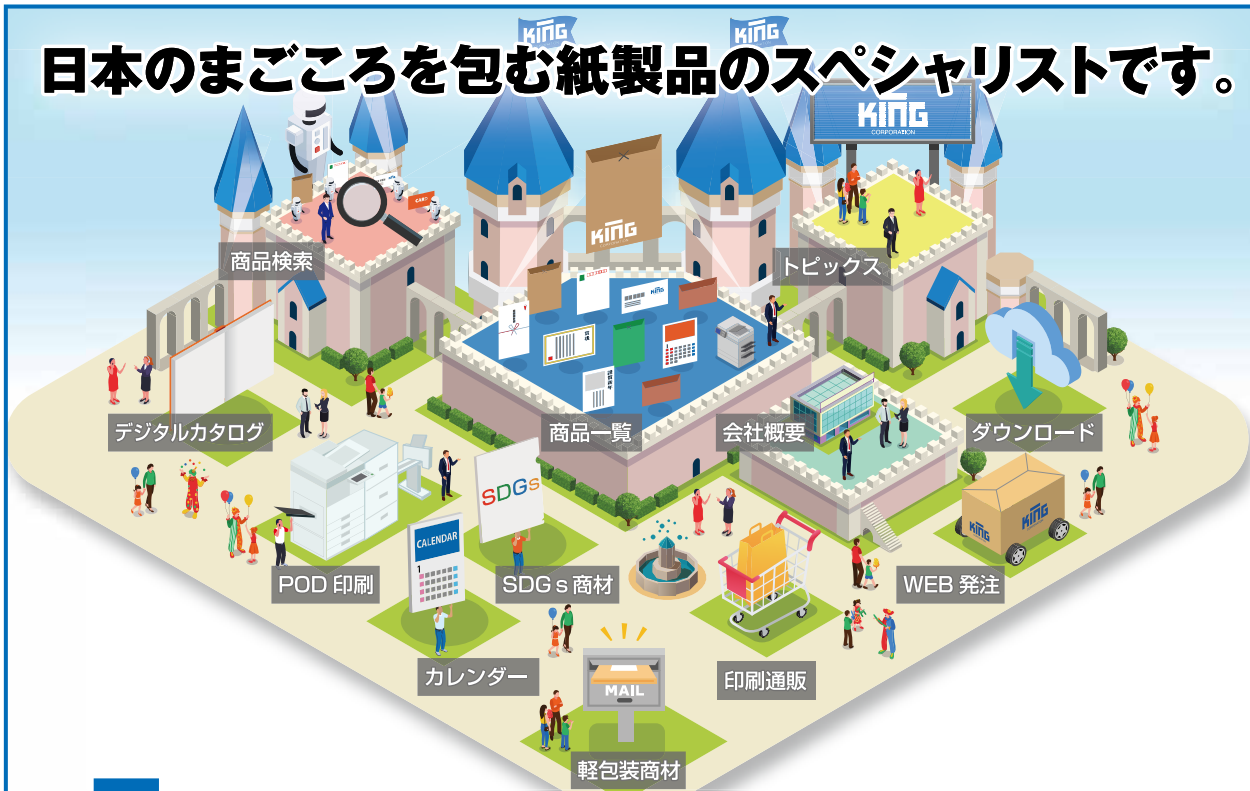
デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート  
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

**ハート株式会社**  
URL : [www.heart-group.co.jp](http://www.heart-group.co.jp)






日本のまごころを包む紙製品のスペシャリストです。



株式会社キングコーポレーション

本社／〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL:052-961-7661  
名古屋本店／〒490-1113 愛知県あま市中萱津大坊30番地 TEL:052-444-7151・7161



現在・過去・未来 その先へ

KOBUNDO

<http://www.kobundo.co.jp>

K BAZAAR

<https://ec.kobundo.co.jp/>

KBD New Products

オンデマンド段ボール加工機 (強化ダンボール対応)

KBD AUTO SLOTTER AB2500 HD

各種特許を取得した構造設計により、強化段ボールをワンパスで連続生産可能にしたモデル

1回の操作で、裁断、溝切り、段違いの線検、段潰し、手穴あけなど、この1台で対応可能



オプションにて幅方向の2面付け加工に対応

自動給紙カッティングマシン

NEW

KBD AUTO CTM 0710 PLUS

B1相当サイズ・菊全判サイズオフセット印刷、オンデマンド機B2サイズまでのシール、ラベル、コートボール、15mm厚までの段ボール等の紙器を自動給紙、カット、排出処理を全自動で行います。

15mmまでの各種ボードや硬い樹脂板のカットも連続処理ができます

- QRコードもスキャンしてカットデータファイルを自動取得し、連続で異なったカットを行えます。
- ドラックナイフ2本・電動振動刃・ユニバーサルカットツール・筋押しホイールが標準装備です。

ルーターで15mmまでのアクリル板加工ができます。

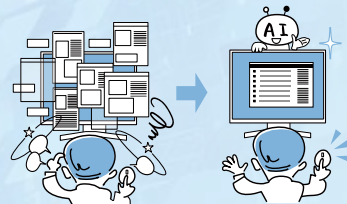


生成AIで実現する印刷前データ校正システム

NEW

KBD ファイナルデータアドバイザー

文字校正だけじゃない！AIがデザインのアドバイスまでしてくれる画期的なシステム登場！



QRコードチェック用ソフト

NEW

KBD QRエビデンサー AD

ご好評いただいている KBD QRエビデンサーが進化！レポート作成前に、システムが認識した二次元コードを

事前に確認できる新たな機能を追加！



スマホに表示されたPDF上のQRコードがタップできる

NEW

KBD リンクリンク AD

ご好評いただいている KBD リンクリンクが進化！新たにSNS用の二次元コードもタップできるようになりました！



印刷機材の総合商社

株式会社 光文堂

本店／〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)  
支社／東京 支店／東北・静岡・金沢・大阪・北九州・福岡 営業所／北海道  
青森・山形・千葉・沼津・浜松・岐阜・福井・富山・京都・徳島・山口・大分・熊本・沖縄  
事業部／カラーソリューション・Pro-vision 技術部／KOBUNDOテクニカルソリューション